

歩道舗装構成表

透水性舗装における舗装構成

	標準の場合	切り下げの場合		摘要
		普通車の場合	大型車の場合	
表層	t = 4 cm (開粒度)	t = 5 cm (開粒度)	特殊部における 舗装構成を参照	1 透水性舗装用 加熱アスファルト混合 物舗装を原則と する。 2 路盤面のプライ ムコートは施工しな い。
路盤	t = 10cm (C - 40) (RC - 40)	t = 20cm (C - 40) (RC - 40)		
フィルター層	t = 10cm (砂層)	t = 10cm (砂層)		

特殊部における舗装構成

	標準の場合	切り下げの場合		摘要
		普通車の場合	大型車の場合	
表層	t = 3 cm (密粒度) (再生密粒度)	t = 5 cm (密粒度) (再生密粒度)	t = 5 cm (密粒度) (再生密粒度)	1 アスファルト舗装を 原則とする。
基層			t = 5 cm (粗粒度) (再生粗粒度)	
路盤	t = 10cm (C - 40) (RC - 40)	t = 20cm (C - 40) (RC - 40)	t = 30cm (C - 40) (RC - 40)	
コンクリート 舗装版	t = 7 cm (ck = 18N/m ²)	t = 10cm (ck = 18N/m ²)	t = 15cm (ck = 18N/m ²)	
路盤	t = 10cm (C - 40) (RC - 40)	t = 20cm (C - 40) (RC - 40)	t = 30cm (C - 40) (RC - 40)	

注1 アスファルト舗装における表層の材料は、維持管理上必要と認める場合、細粒度（再生細粒度）とすることができる。

インターロッキングブロック

	一般部	切下げ部	大型切下げ部	摘要
	t = 6 cm インターロッキングブロック	t = 8 cm インターロッキングブロック	t = 8 cm インターロッキングブロック	
	t = 3 cm 砂又は空練りモルタル	t = 3 cm 砂又は空練りモルタル	t = 3 cm 砂又は空練りモルタル	
路盤	t = 10cm RC - 40 (再生クラッシュラン)	t = 15cm RC - 40 (再生クラッシュラン)	t = 10cm 再生歴青安定処理	
			t = 15cm RC - 40 (再生クラッシュラン)	

磁器質タイル (横浜厚木)

	一般部	切下げ部	大型切下げ部	摘要
	t = 2 cm 磁器質タイル	t = 2 cm 磁器質タイル	t = 2 cm 磁器質タイル	
	t = 3 cm 均しモルタル	t = 3 cm 均しモルタル	t = 3 cm 均しモルタル	
	t = 7 cm コンクリート N=18-8	t = 10cm コンクリート N=18-8	t = 15cm コンクリート N=18-8	
路盤	t = 10cm RC - 40 (再生クラッシュラン)	t = 20cm RC - 40 (再生クラッシュラン)	t = 30cm RC - 40 (再生クラッシュラン)	